

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

東日本都市開発株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、東日本都市開発株式会社(代表取締役会長 山岡 幸夫、代表取締役社長 伊能 博、本社：千葉県船橋市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の東日本都市開発株式会社は、千葉県を中心とする関東エリアで、不動産事業及び建設事業をメインに、太陽光発電事業など幅広い事業展開をしています。また、「政府の政策と時代の変化を迅速に察知して事業化していく」を経営理念に掲げ、地域社会に貢献するとともに、2021年には、日本SDGs協会より「SDGs事業認定」を取得しており、太陽光発電の普及や優れた保育、教育が可能な建築物の創造、プラスチック製品の削減にも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	東日本都市開発株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2023年度 ^{※2} 比24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年5月~2024年4月)の二酸化炭素排出量実績46,4673(t-CO2)

以上